

2024年3月12日

## アルテオ、フランスと韓国の粉砕設備に多額の投資

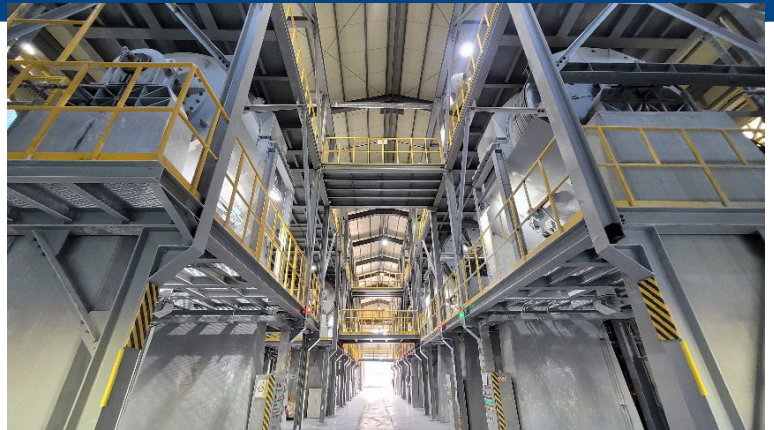
スペシャルティ・アルミナ製造の世界的リーダーであるアルテオは、韓国における4回目の粉砕能力拡張プロジェクトと、フランスにおける2回目の拡張プロジェクトを2024年9月末に完了すると発表し、半導体(HYCal<sup>®</sup>)およびバッテリー(SEPal<sup>®</sup>)向けアルミナの世界市場における地位を強化する。



アルテオは、韓国拠点における4回目の粉砕能力拡張の完了により、アジアのスペシャルティ・アルミナメーカーの中で超微粒市場における主導的地位を確認し、同地域の顧客の絶え間ない成長をサポートするための好位置を確保した。同拠点は地域の半導体およびバッテリー市場に供給しており、その生産能力は2019年の操業開始以来5倍に増加している。台湾と中国の既存設備と合わせ、この拡張はアルテオのアジア市場に対する継続的なコミットメントを示すものであり、現在アルテオの売上高の30%を占めている。

アルテオはまた、スペシャルティ・アルミナの焼成を専門とするガルダンヌ工場での超粉砕能力の新段階拡張を発表することで、欧州のバッテリー顧客からの高まる需要に応えている。2022年に最初の50%増設を行った後、この新段階ではさらに50%増設し、2024年9月末に稼働する予定である。さらにアルテオは、アルミナ篩いやアルミナ脱鉄能力を強化する一方、ロボットによる自動包装工場に投資している。これらの開発により、アルテオは欧州のバッテリー市場をリードするパートナーとしての地位を固める。

これらの戦略的投資は、高品質アルミナに対する世界的な需要の増大に応えるというアルテオの継続的なコミットメントを反映したものである。



## アルテオについて

アルテオはスペシャルティ・アルミナ製造の世界的リーダーであり、高付加価値の製品を開発している。プロヴァンス地方のガルダンヌに本社を構えて1世紀以上になるアルテオは、世界16カ国に拠点を構え、60カ国以上に製品を輸出している。

UMSIグループの傘下にあるアルテオは、400人以上の従業員を擁し、2022年には1億8400万ユーロの売上高を達成し、その86%以上が国際市場での売上高である。

国際的に認められた専門知識を持つフランス唯一のスペシャルティ・アルミナ生産拠点として、同グループは研究開発、革新、持続可能な開発を成長戦略の中心に据えている。アルテオは、アドバンスセラミックス、高性能耐火物、バッテリーセパレータ、放熱用チャージという4つの主要市場の開発を可能にする、近代的で効率的な産業ツールを開発した。

[www.alteo-alumina.com](http://www.alteo-alumina.com)

Press contact : Image 7 - Karine Allouis - 0611592326 - [kallouis@image7.fr](mailto:kallouis@image7.fr)